

2024年4月26日

各 位

不動産投資信託証券発行者名	
日本ビルファンド投資法人	
代表者名 執行役員	西山 晃一
(コード番号 8951)	
資産運用会社名	
日本ビルファンドマネジメント株式会社	
代表者名 代表取締役社長	山下 大輔
問合せ先 投資本部財務部部長	半田 由紀夫
(TEL. 03-3516-3370)	

Science Based Targets (SBT) 認定の取得に関するお知らせ

日本ビルファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本投資法人の温室効果ガス（以下「GHG」といいます。）排出量削減目標について、Science Based Targets initiative（以下「SBTi」といいます。）による認定を取得しましたのでお知らせいたします。

記

1. SBT 認定の取得について

SBTとは、CDP、国連グローバル・コンパクト、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）によって2015年に設立された国際的な共同イニシアティブであるSBTiにより認定される、科学的根拠に基づいたGHG排出量削減目標です。SBT認定を取得するためには、GHG排出量削減目標を、国際的枠組みである「パリ協定」（気候変動による世界の平均気温の上昇を、産業革命前より2℃未満に抑え、1.5℃未満を目指す）が求める水準と整合させることが必要となります。

本投資法人では、既に設定したニアターム目標に加え、新たにGHG排出量Scope3を含めた、2050年までに90%以上削減（2021年基準）するネットゼロ目標を設定し、今回その削減目標がSBTiより科学的根拠に基づいていると認定されました。



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION



認定された目標

目標	基準年	目標年	対象のGHG	GHG 排出量削減目標
ニアターム目標	2021 年	2030 年	Scope 1+2	42%削減
ネットゼロ目標 (今回認定取得)		2050 年	Scope 1+2+3	ネットゼロ (90%以上削減)

2. 本投資法人のサステナビリティへの取り組み

本投資法人の資産運用会社である日本ビルファンドマネジメント株式会社では、ESG への配慮が不動産投資運用業務における重要な課題であるとの認識に基づき、三井不動産グループが定める「グループ環境方針」及び「社会貢献活動方針」のもと、環境負荷の低減、安全・安心、快適性の向上及び様々な主体との多様な連携・協力を配慮した資産運用業務を行うよう努めています。

以 上

本投資法人のサステナビリティへの取り組み事例については、以下をご参照ください。
本投資法人の ESG への取り組み <https://esg.nbf-m.com/>